

2019年7月26日

ミサワホーム&トヨタホーム

初のタワーマンション「アルビオ・ザ・タワー千代田飯田橋」を販売



外観イメージ

- ミサワホームのタワーマンションブランド「アルビオタワー」の第一弾
- 5路線が交わる「飯田橋駅」から徒歩2分、東京駅3km圏内の好立地
- 住まいづくりで長年培ってきた両社のノウハウを盛り込んだ空間設計
- 安心の免震構法で防災・減災機能を強化した都市型タワーマンション

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 磯貝匡志）とトヨタホーム株式会社（取締役社長 後藤裕司）は、千代田区飯田橋で進めるタワーマンション「アルビオ・ザ・タワー千代田飯田橋」の販売を2019年11月下旬から始めます。

ミサワホームグループは、分譲マンション「アルビオ」シリーズを全国で展開している中で、20階建て以上のタワーマンションを「アルビオタワー」として位置付けており、「アルビオ・ザ・タワー千代田飯田橋」は同ブランドの第一弾となります。さらに、日本武道館にほど近く、山手線の内側のほぼ中心に位置する本物件は、5路線が交わる「飯田橋駅」から徒歩2〜3分に立地する24階建ての都市型タワーマンションで、同ブランドのフラッグシップモデルにふさわしいことから「アルビオ・ザ・タワー千代田飯田橋」と命名しました。

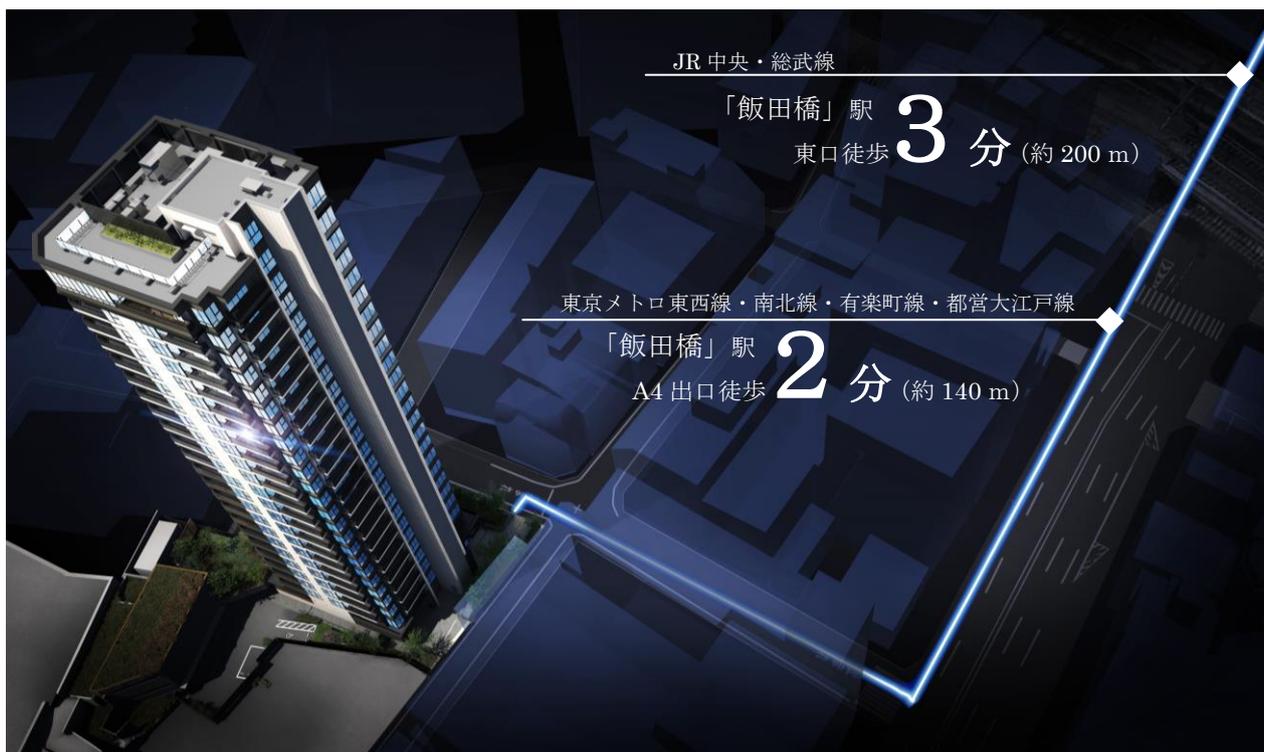
本物件は、日本の住まいの質の向上に長年にわたり取り組んできたミサワホームとトヨタホームのノウハウを都市型タワーマンションに盛り込むことにより、長く心地よく暮らせる住まいの質とデザインを提供しています。

両社は、今後も連携をはかり、お客様に快適で豊かな生活を実現する住空間を提供していきます。

■ 「アルビオ・ザ・タワー千代田飯田橋」の特長

1. 東京の主要エリアへダイレクトアクセス

徒歩2分の東京メトロ東西線、南北線、有楽町線、都営地下鉄大江戸線「飯田橋駅」、徒歩3分のJR中央・総武線「飯田橋駅」と5路線が利用できます。大手町、日本橋、池袋など、東京の主要エリアへは10分以内でダイレクトにアクセスできるため、職住近接の生活が実現します。また、山手線内のほぼ中心に位置することから、3km圏内に東京駅や秋葉原などの主要スポットが点在、タクシーやシェアサイクルなどによる移動もスムーズです。



2. 長年にわたり培ってきたノウハウとデザイン

長年にわたる住まいづくりで培ってきた両社のノウハウで、ハウスメーカーだからこそ描ける新たな都市在住の在り方をデザインしています。内と外がつながる心地よさをデザインするため「庭屋一如^{ていおくいちにょ}」をテーマに、共用部分には隣接する東京大神宮の森から続く四季を楽しめる庭を配置し、建物内から窓の向こうに広がる豊かな自然を眺められるほか、建物前のアプローチの植栽を充実させ、ひとつの庭として見立てることで、街とゆるやかにつながるデザインになっています。ファサードは長く愛されるシンプルなデザインを追求し、2層分のガラスウォールとワイドスパンの庇を設けることで、均整の取れた水平垂直ラインを創出しています。



街に連なるアプローチ



シーズンズガーデン

※平安時代の寝殿造に端を発する住まいづくりの考え方。屋敷内に自然を模した庭を設け、その情緒と開放感を邸内から楽しめるよう設える建築様式

■「アルビオ・ザ・タワー千代田飯田橋」の概要

所在地	東京都千代田区飯田橋四丁目7番4他（地番）
交通	東京メトロ東西線・南北線・有楽町線・都営地下鉄大江戸線「飯田橋駅」徒歩2分 JR中央・総武線「飯田橋駅」徒歩3分
総戸数	99戸
敷地面積	1,745.02㎡
延床面積	9,966.80㎡
構造	地上24階・鉄筋コンクリート造・免震構法
間取り	1LDK～3LDK（専有面積44.15㎡～138.37㎡）
販売開始	2019年11月下旬（予定）
竣工	2021年2月中旬（予定）
売主	ミサワホーム株式会社、トヨタホーム株式会社
販売代理	三井不動産レジデンシャル株式会社、東急リバブル株式会社
設計・施工	株式会社浅沼組
ホームページ	https://www.albio-iidabashi.jp/

・本リリースに含まれるパース図はイメージであり、実際の仕上がりとは異なる場合があります。

以上

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部

コーポレートコミュニケーション課 奥本博之 大倉海人

TEL 03-3349-8088

トヨタホーム(株) 経営企画部

企画室広報グループ 武田路和 星川博樹

TEL 052-952-4286